

令和2年度 新規管路共同研究プロジェクト 概要

公益財団法人水道技術研究センター

1. 背景

わが国では、人口減少による水需要の減少とこれに伴う給水収益の悪化、高度経済成長期に整備された多くの管路や施設の老朽化対策及び水道に携わる職員数の減少から維持管理を効率的に対応していく必要がある。このようなことから水道基盤の強化策が求められている。

2. 研究の概要

2.1. 目的

人口減少に伴う水需要の減少、少ない職員での維持管理の困難さ並びに近年頻発する自然災害への対応が求められる状況にある。このような状況下でも持続的に水道サービスの維持向上を目指して、必要なサービスを行うための水道基盤の強化を目指した管路網内の管理手法や情報の活用方法を明らかにすることを目的とする。

2.2. 研究内容

- テーマ①（案）：人口減少下の維持管理に適する管路網強化に関する研究
- テーマ②（案）：水道管路のリスク対応と付帯情報の効果的活用に関する研究

企業説明会にて当センターの（案）をご説明させていただき、今後はプロジェクト参加者と研究内容を協議しながら進めさせていただくこととしております。

2.3. 研究期間

令和2年度から令和4年度末まで（3ヶ年）
なお、令和5年4月から令和6年3月は成果普及活動期間とする。